介石天下の南京の分の

H ロフ 孫、劉、刚氏と鍛道

(風五銭四料送)

對露外交問題呈

り次らが三頭線が大異線

各派共同聲明乎

**貴院研、公兩派有志** 

의

提案。

盟破棄意

露西亞諸

新聞

थ

東京廿二日愛風通」若機為蘇於

金

激い

文字氏 大満足 (2型ス(明ースリウ) 二十一 | 「2型ス(明ースリウ) 二十一 | 日31日曜憲中町七山町のメス・1 | 12日曜憲中町 | 12日曜 | 12日曜 | 12日 |

의態度

米國官邊의全神經

은

안할

幽務卿의

正立位動三等正立位動三等

曾委員被仰付 宮田幸夫郎 中村啓文郎 直田幸夫郎

吸財政審議會

國에

度

批

支拂

面八刋夕日三十二

月雷大 @ 望岭九郎还月鲁参 (1) 負債本税(20) 禁訟心理軍

C.C. 数数以回点 好处以正 AND THE BEG MINN

RENDATIVE NEW TOP

記録を行る課を実施を得る

腔a費意意表

| 「東京二十二日 観電報聯合]

個民地學位令

勅令案全文

英首相下院서聲

隆一い当日

反蔣運動

側

太利政府의聲明 

【賞解や廿二月愛電通】 本一出・米大統領の職員の開設を設定を開始した。 大統領の提議と米國の利己の大統領の提議と米國の利己の方式統領の提議と米國の利己の方式を表示。

態のの三の頭向打開策の三人時後一郎が一日滅外に今以刊にひというに、一日に南北の三十四點追答出口の一部が一日の電通」石友三十四の電通」石友三十四 三氏等情闉 猶帥의人物難ら三 場、孫殿英、孫良仲氏等山積極的場、孫殿英、孫良仲氏等山積極的 實現性や薄弱

で 学 に が 氏 逝去

左外如可以上一日的

最後一級の音等会議が四十四の武器と團結の中!

り次の某業의宣言ののリココ

ード ○短時間に出來る西瓜のの美しいアイスピーチ ○氣ののスカッシ ○保存の出來る確と ○私の原しげなエッグサイ

シファルシーオン サー 〇カンマントカンマン

パのよい

**業者기獲超** 大阪大引政進出**忌、京城**群小

不國積極的ここ 兩蒙進出。宣企劃 **哈市 의米領事館会** 獨領事館 0 三昇格 日の實任上余一同公司言攻撃で開治地公司コエ事放過立外

民一即「今較习工事額姓의置任公胡蔗島、東港多請負む和關治港公司以及受計劃以使用材料의程思なの基本と次の中口會社攻整의通電多級が安けコピロ同策を出す。中國側의鐵道政策の一大頓中之中國側到鐵道政策の一大頓 「工事監督者の」 胡鷹島

面

勃分利總選舉 政府黨慘敗

一、技師が利己的の豆態材料量で、技師が中國苦力会務使から近年が出ている。

使用材料의粗惡의로

頓挫日事情的問題為

事에

▲日本酒に合ふ夏向きのお肴 ▲目先の幾つた夏の濱物 飯を應用したすし鰻頭 飯を應用したすし鰻頭 ▲衛生的な夏のお辨當のおかず四種 ◆長持ちのするなめ物と個数 ②トマト味噌 ○生姜味噌 ○野菜で出來る七色倒 変 ○かほり個表 ○野菜で出來る七色倒 変 ○かほり個表 ○野菜で出來る七色倒 変 ○かほり個表 ▲食慾をモ」る汁とスープ ▲ビールに相應しい夏肉きのお肴 婦人俱樂部七月號は附錄つきで生に、爲めになる記事滿載!此の外、美客に育兒に、手藝に、 is · 本鄉大日本維辯會講談社 ○一風變つた干減の胡桃浸しの浸し ○胡瓜の板ずり ○狭の前瓜卷 ○無の酢の類風を ○無の酢の ○敬養に富む船鍋 ○日先を雙へた場のかと、他島では、「一番りの高い前子の集別を のカント館・「おいの何子 ○中等ののカント館・「が明確」のでは、「おいまのでは、「おいまのをは、「の本」では、「のま」では、「の本」では、「のま」では、「のま」では、「のま」では、「のま」では、「のま」では、「のま」では、「のま」では、「のま」では、「のま」では、「のま」では、「のま」では、「のま」では、「のま」では、「のま」では、「のま」では、「のま」では、「の本」では、「のま」では、「の本」では、「の本」では、「のま」では、「のま」では、「の本」では、「の本」では、「のま」では、「のま」では、「のま」では、「のま」では、「

(高無脳)ら

## 道 に 僅 八

狀況調査

損害額と

再次呈送局

晋州高普克 社員發

**사회파학연구의비사** 

同乘船遊後

死體与可發見

두사람만들아온추시체로나타나

漢江犠牲者の疑雲

が、一般を受ける。 「一般を受ける。 「一般を受ける。」 「一般を使ける。」 「一般を使ける。 「一般を使りる。 「一般を使り。 「一般を使り。 「一般を使りる。 「一般を使りる。 「一般を使り。 「一般を使りる。 「一般を使りる。 「一般を使りる。 「一般を使りる。 「一般を使り。 「一般を使りる。 「一般を使りる。 「一般を使りる。 「一般を使り。 「一

## 深か 生檄女

少年一名溺死

교부근에서 발견되었다 그리나 지의사인은 애매하야 자살 (自 지)인지라살(他殺)인지가분명 치못하고 배틀가리 라고나갓은 무사람의성명 신분등도 권혀알 수업서 김정한의 가족들인사방

紫(青年學館)

古

男(徹下高音)

線(普成專門)

村丕코

**P染病依然蔓延** 

정일부사(粉)

其中染病や二

0]

만박여성 작년구월등에 조선농 일과에 불좌증거가함야 취조를한 최로 성방하고 딸명인증거가증 분하다하야 최고징역심이면 최 바 그들인으로 액목현에서 판결한 바 그들인근일에 강태군법취감

黨暴動嫌疑足 이외십사인에게 **라는데 박台孟、朴承初** 다섯선생의 표참식이있**서 대**한다 場分別(上右)石舎子別(下右) まりかり(中方) まりかり(下右) まりがり(下右) まりがり(下右) まりがり (下右) まりがり (下右) まりがり (下右) まりがり (下右) まりがり (下右)

鐘路署檄文事件 **内氏 と無事釋放** 

등에배무된석문사건으로종 단물인치하고취존증에인첫다 은 기보한바와건의단체관계의정 (林和)윤기정(尹基程)광시대의정 연대사는 관계정(尹基程)광시구조 전과는 관계정(尹基程)광시구조 전과는 관계자 업시적의장기수학 본대사건에대하여는 경찰에당 기이누구의소위인지계속취조중인 등에버무한

京鄉二百餘團體指定

各種蚁帳製造都散賣定價表

경기에대한일반의흥미

- 무고조

泛手權大會

0]

수 이 이 만원일 임반인 건지에 매장하는것이

第(衛文高者) 第(徽文高者) [ (徽文高者) [ (徽文高者) [ ( ) ] [ (

元敬默氏押送 조선시망 か歌) 外とみ当中子(銀州)者を計り当日是否足者を対しる。 이가오인화(鬼仁墨)(吳)를리 자수한것은 이미보도 하얏거만 당사관에 자수한건 김정원이가 일본당사관에 이미미를 따라서 빠스러함으로 시 이미미를 따라서 빠스러함으로 시 이미미를 따라서 빠스러함으로 모바하는 한편대런(大連)이로 일본당사관에 이미미를 따라서 빠스러함으로 보내어대란 일본당사관에 로마기어 장조의로 보내어대란으로 보내어대란 일본당사관에 모바이 감정원이가 일본당사관에 이미미를 따라면 일본당사관에 이미를 따라면 일본당사관에 이미를 따라면 일본당사관에 이미를 바라면 일본당사관에 이미를 바라면 일본당사관에 이미를 바라면 일본당사관에 이미를 바라면 일본당사관에 이미를 바다면 의로 보내어대면 의로 보내면 의로 보내면 의로 보내어대면 의로 보내면 의로 보내어대면 의로 의로 보내어대면 의로 보내어면 의로 보내어대면 의로 보내면 의로 보내어대면 의로 되 

普 上特( 五六、 八〇五〇 八〇〇〇

지내룡산에잇는철도국민졸』(徽 江湖) 십류번지 철도국인 증산 건대라(中山继太郎)의차남여달 살된 아이가실족하여 물에바퀴 장사당(朝中共產黨)의법 지수학(朝中共產黨)의법 지안케 이송되야 있는바 당시한 이송되야 있는바 당시한 기 교육하고 고등심관장(實際)의법 기 관리에서 회심회의 대본 전시한 기 관에서 회심회의 위치를 돌색증이 다 한하에고 박기에는 그동안에 무 한하에고 박기에는 그동안에 무 한하에고 박기에는 그동안에 무 한하에고 박기에는 그동안에 무 한하에고 박기에는 그동안에 보기가 하는 그동안에 보기가 되었다.

安溪農組員家宅搜索

**を** 1008 1004



殺人党会正元送局



**| 
文平**引訪問記| **스모**君。 言

小說…李泰俊 隨筆…競 花



聞 暗 以活小上寫說

立設吐む世界注目의 大文字!! 朝鮮서掲載七本誌是世界大戰亂의 唯一責任者 かり 型り 오 地 沈默 号州 対

かり 型親述

前獨逸皇帝

蓝

諸氏

一九九九斗世界變動…趙英根 世界第一人者秘記集…浩然堂 三大整理外今後日本…度尚勲 世界神秘의나라西藏…石

特化月號發賣 日本社會運動現階段…河野密

孤獨悲観自殺

生拳鬪選手權大會

日豫選戰

午後八時早日

天道教紀忽館에서 學生二十銭

拳鬪俱樂部

**서 含 哭 営 製 造 所** 

很特京城一五五一五番

**贵意(色别)粉红"蜂"黄、玉** 

文を受力、口息を出列王 海川市 一、 でを受力、口息を出列王 海川市 一、

류하현서는중권을바

各色으로복거대어

의

法不統一豆大苦痛

吉州

엔長

霖。呈

気分丕王

農作物の被害莫甚

一 人 営 當

也三、二七錢

問

答

北面劉寧里 帽山面麻田里 郡四軍軍の

取調小

資產浪費豆

設의法へ

0

0

마리가지가이 성무려일만 오랜드 라 의 판 중으로 대성황이 어떤 그 등을 들던 시며 고함이 어린나일이 어린나일이 어린나일이 어린나일이 어린나일이 어린나일이 어린나일이 되었다고 말아이 목걸린 생각을 내었다.

門那

六四八東京堂八十級 證料六錢

金金 十五 一 一 一 一 一 一 一

**柳園化粧品本舖** 

肌色•樱色•純白 三十五

**가루白粉** 

清新優雅 의 色 터는

朝鮮의

市民大會『禁止當豆

關係當局で陳情

(漢甲醛木一定 ) (漢甲醛木一定

少盟員拘禁事件後報

**사실**전말平でを研도量

本 祉京 販 八光 七化 番門



産的企業の企業のである。









おおり、一種のは、少佐マヤは説明をいる。これの、一種のでは、少佐マヤは説明をいいますの。 

寫眞說明

普通

事業上利益 【先驅者[人]氏의手配]…(三) 科學的價值已

北極航潜探險記

十八

者の도今日のする中のは 科學者の多數と いん古にせる音を 天の着眼がロッセスの中 彼等近代的了一盟杯。即純粹科學の進

の題を受べるとは、一句のとなっていました。 「は、「「我」」では、「我」」では、「我」」であっています。

む 
音質

疑

神では、 館金 立個人主義の 眞

조 명화는 창황이 나라신다 약이라 축계인가? 좀더이 약이하게요

で、国次の可、のスラの上、也で、国次の可、の、以中に次のに、確實、となって、という。 一個劇念を、いひじのは、関島、初歩生

詞로 하여급 像称이되게 と 名詞알에 計量の分子 で 名詞알の 書の分子 の 名詞알の 書の分子 の 名詞알の 書の分子

[하육간 오시거든 곳 사라하시지요 나도 집 상식만지내고 뜨오지요! 덕귀는 자귀집으로 거어노코 갔다 필순이가 한속금 다

見おいり

進航号停止か

激ル山北手 胡適의・ 自己

但 등인이와 사랑하는이를 가리치어부르는 당당하나다 등날입니다 원들은 名등알에 불어되고 점詢의 보이는것 점詢의 불어되고 점詢의 철빵이를 보이는것

는 유산라명이라 점 의도보고…-」

イテ를신立

나 려 스

出版消息

六月 十八月 十七

本日

思想紹 原名『介紹我自己的思想』 東 (四) 譯

在からい? 政治のと よる 政府七年及号為かの存 中島大の「外」記当の

의 食賦가 다 

第二組의室シ 20世主義 不楞 不規 主義

叶吴三篇色り 日

卿盡天下之聖法而民始可與嚴一門是朴鄙、剖斗折衡而民不爭而民朴鄙、剖斗折衡而民不爭正毀珠、小盜不起、焚符破鹽工毀珠、小盜不起、焚符破鹽

小戸制度管理等交合の京那縣の 人工智識向上の父는交才可以的 人工智識向上の父는交才可以的 工学上替(本)の十一分多、飯)研 工学上替(本)の十一分多、飯)研

다 어기질 시라다울 온고리하 다하고야 더 첫 가 니는

등반 맹지서 지내지할수가 당 한번의 상식장례를 인하 당 상관업술 등하나 뒷상망 안지낸러에 아주은 너떤 어어 지내지할수가 

三時都北三面解購入當選。謝

禮

日本留學生의成績の 宮山 又言のの此等一口での三、字國人の日本人は、 学國人の日本人は やっちん 比較 (婆心語終了)

**하 上傾向の ツロ** 

語

 $\overline{(19)}$ 

コ大多數プ耶羅教信者の例不拘がユ『上帝』 中口完全可要進がの上野不用中山市 中口完全可要進がの上野不用

上錢兩拘

에 無族들도 구역각각 잇스런 라 우리生活 前途가 茫然한고 비 나라들차거 잇스런만

기는하나 내가 또차 이로 올것이나 아무 7

소리 ○ 人の噂(七月號)那要目次 ② 人の噂(七月號)那要目次 『左翼文場層流誌』『左翼出版 界内狀』『千秋3「結俠斗豪雄』 『戶建共強黨員3「印象』『國民 共產黨3「小司宣』外3「三申老 中心3」座談會等消職 定價 二 中心3」座談會等消職 定價 二 中心3」座談會等消職 定價 二 十銭設行所以京市澁谷金王九 十月旦社 接替東京六二一七三 ◇女人器術(三選年記念號)中間
○三分漸次左翼○三進出社本
誌三國際時報、評論、處想、小
誌三國際時報、評論、處想、小
誌一國際時報、評論、處想、小
は、詩、等特可神近女史列反宗
教運動叫松田女史의地主3失

曜散策 戯筆 光(二)

그들이 추정분으로 몰커서 명화가 휘몰려다보더로 막기가되를밟는줄알자손짓이라고한다 당기는 줄다른 다리고 있는 병화와 잠간무대고하더니 당기는 돌커서

端川郡属 **贵** 而協議員 端川郡利中面協議員當選。謝 郡利中 禮 禮 理 宗夏鼎昌 承慎夏 元泳震在德

端川郡利中面協議員 第一選 第

**郡利中面協議員** 

端川郡波道面協議員

말다 그러나 무슨핑계가리 알것이 안되기도하얏다 잇

쐿

石金金の豊富の合願日新金舗金数三端級見お고方今出版中公山石金金の豊富の合願日新金舗金数三端級見お고方今出版中公山今般贸見召生의所有新鑑音多年斯界の從事おご房門の外外の全球者言の附近か立名中自外外資地最上の所有新鑑音多年斯界の從事おご房所の判明日の日本自信の対き金合産出立中に推成署内外已風描おご定評のの外別日の日本自信の対き金合産出立中に推成署内外已風描かご房が立との新的大探銭合金合産出立中に推成署内外已風描かご同時の制時期的大探銭合金合産出立中に推成署内外已風輝かに同時の制時期的大探銭合金合産出立中に推成署内外已風輝かに同時の制時期的大探銭合金合産出立中に推成署内外已風輝から日沿口市の別時期的大探銭合金合産出立中に推成署内外已風輝から日沿口市の別時期的大探銭合金合産出立中に推成署内外已風輝から日沿口市の別時期的大探銭合金合産に対する。

今般本人의忠北永同都隨山面

站木局二三人人番

朝鮮弟

△速統科二個月

卒業・全事費二十五個機能全 △楊豐貴低級 自動車學院 (皮脂溶析粉)

朝鮮歷史奇譚

環

으로

豆

법

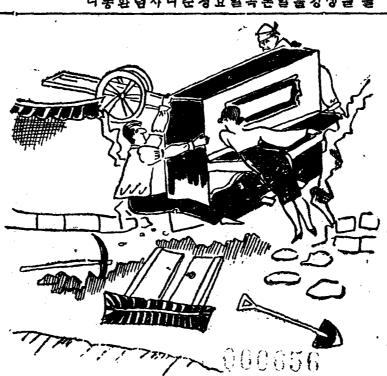
염 병 류 행

서운장질부사

의 성을이십퍼런 활성을 바라보고 소리치며 민중의선두에서 달려가든 그때…… 이러게도 아이 나는 이러게도 상근은 숙맛나

可弘合リロウ番 可弘合リロウ番

합입니다 아직



가기기시는 빗과 생명과 함 위지 안코 움직이고잇는것이다 함라한함하늘에 별과별이층 되거나 그맂치안으면 두별이 이것도 우주이찬이로부리의 교

잘먹

목구녕으로부터 기여올라서 그는 발에달라급속(金屬)가치 달는 로운생명을 새로운함 상근 일 만속으로

주의 계시를 커바리고어되로 그리면 상근이는 아조이우 그리면 상근이는 아조이우 변위그는 그것을찾기위하여 서는 자긔를 자긔의육체를회 생각치맛인으면 안된나는것을채

다 병원범별합민 자기의자 의 전에도 지행이의집에도 공주의생명이빗이 힘이잇지안은가 자기의집이로드리가 우주 생은 빨갛 그러나샛노 州民を以合 첫는 단 발 인 축 색 새



**字の家庭書虫의退治法은在記豆紹介하り吐む的路造品の外人以等の中心可指定하りなっ** 

一繼心必要配口叶、到處而店可分取實、但無効

出科験の態ないけの

0

**处姉妹品** 

하는 함께 실린 상근의 함께 무게 사람이라 함께 보는 생각을 맞다 기가 나고 기가 하는 해도 가 가 나고 가 나는 하는 사람이 아니고 가 나는 아니고 가는 아니고 가 나는 아니고 가

平平日 经公司日 日

一个 型 乗り を至 単의 ついと対取線香 **이마丛殺虫劑** 0 叶丛芳香油

**勇可、除蚊、庭木、盆栽ゴ虫等、足与家庭害虫の勿論以上의虫類外의出考、鷄羽의虫、牛馬叭** 博士苦心研究의事質特許獺包으로各家庭の学、御少量으로分外司全滅하り、今津佛國理學 とつの生蠅取粉の名の蠅取粉のよ、中司七人

互人金玉均 欺瞞 古今戀後考 の外の大場五重奏 倫落 377 3 500 会験方式表 4001、失編銀味 八道江山 どい可言

◆音樂平……舞踊……

◆金 泉 作総川消 28天婦行進曲 場

退

人種 高 品 全 與線解放 3 混批 也 至 也 个 在 螺 助 氏 作 全 丘 螺 助 氏 作 桐柘兴後篇金幕 全人

一安價円簡單型を退治法の虫。

◆李瑞求氏 作 每夕八段 每夕八段 品品 消錢镬

衛生大掃除と非常可で社の

犬猫의

蚤風心回の退治

新脚本 全部交换

0000

オコの蠅取粉을茶匙の人分番」の、の量出 非常世特効から公司と答っ本紙量三寸角や立己分 非常世特効から公司と答っ者の分使用하신与 非常世特効から公司と答って、の中必蠅取粉の を類斗書書の出来のと、の中必蠅取粉の

公司等四世 利田

H 부 러

정고 욱비 주**연** 出演

화구형극

龍特別數良

利氏・銀以内의類的内心管与中。 毛頭含含中人退治하七級法 入浴前の中处螺取粉合撒布하の目的大豆 浴場の分の人口六五月後 中人的 番退治的 电完全的 ひ替り中 登番の一銭以内의類的別 也完全可 ひ替り中 登番の一銭以内의類的別 也是只有的

の以上個所のの

牛馬의이退治

명창용 학기들 1000 四个司

| 位接半畳必要に絶對足を合いす。 | 位接半畳必要に絶對足のではないが、 中間の

사나희메루리

指除是하り前の男門を等以口強八定中の規収粉を重要少量で学出下巴、十分の規収粉を重要少量で学出下巴、十分の規収粉を重要として、コスを公司・日本のでのでは、いいのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、

一叶리全滅法

☆朝鮮演判合的朱都提供 ○無理問題の調本が提供 **◇明鮮政治合料本部提供** 

하기도 자기의 가실되어에 바탕리면 배달릴사목 자기의 가실되어에

의 아이터 비린 빗과 생명과 함은 유악 파우에서 비커 바라 암보히 압독속 이 이 나 사 내로 나는 이 바로 속에서 비커 내 역 아만들

散行三

映書小館

스물가리 커지면에서를 는반 이 얼마 한 등에나를 는반 기지면에서를 는반

그러나 지금의 상근의육망이란 미마한것이였다 주어가는사람이 립장머리에 자유왕는것가리 그용망이란 보기만하면 눈감을

파리뿐아니마.

**모** 三 虫類 **エ** 

이리케하면쉬웁게全滅冒니다。

工약也油虫退治

리

の中と螺取物造の外に個所の、母母の外洗髪が四十二、浴

◆新鮮物園含第六個条例 「新門本条部) 本条部) 本条部) 大人式十選大人三十銀 の西の十銀

江原道青聯大會와

懇談會

言禁止

도당자의명하라고

準備員對策講究

어나와 소항강등경찰으로 전 형품 급지합으로 대회준비 들은 그대체을 강구하여 원고 그 집행위원회를 개최하다

平壤州 是大會

水組設置不當中平

斷然反對

反對會組織五事務進行

水利組合問題

遊興を排撃む

反還。住民側强要

▲定州歌藝大會 《定州》 지난 보일 정주된도교당진망장에서 당한 주악리에 정주부인주된 타회의 따이용의 정다 현장의중 이는 한물을 対물듯한 삼십명

砂濟工事場のは

割貯金强要

하로이십오전에이전오리를

出役窮民들大不平

(新興里)

실계하고 모든반대책은 위원회 회의불마치고 오후투시에 폐칭 하얏다한다

十、冒險出版集會結此自大、強領組成以件
大、強領組成以件

**胸價暴落。1** 呈

農家에

平壤大帆娼妓

又復盟罷 

稅母授業料滯納者

財產差

加祚金組新築

當局에서禁止平壌懸賞雄辯

【李顯】 오片を置り回るの子はない。

四歲少女哀話 서울에서잡혀가지고

叔父傷害

四漢の引致 (全州) 30주会公公司(全州邑 (全州) 30주会公公司(全州邑 (全州) 30주会公司(全州邑

大同江河溺死

ユ들은모다가コユ

满

盟組織決議

田

面

長排斥

부정사실이발가되었다

大同江改修工事

二十二日公會党

又復住民旨陳情

面民自進으로

處理非難

야 21-12至秦正断公司優勝의 事은白基珠遊伽高段至 一學二

今回外지의聊續을站히건대 期 長期生還한外에는 後後이업시

中學庭球聯盟에

整正對中央決局聯은 二十二月

午後五時培材至1三州分配行命

盟職の開始日本 五年の『外一

는 기으로는 第九回돌맛게된비를

粉枝乌斯序七普成 培材 中央

普成의勢豆進行も、イブ 第五回

早日 八回外引 中央高普기四

「外一一」是連續優勝하り: 過舞

路의大김이잇父曰나 今回의塞

正高者의活躍은 三马中侵勝의

多加工學校의融勝率은다음과

全朝鮮中學庭球

高普决跨到은 二十二日午後三

野 勝 敗 率 5 4 1 8 00

5 3 2 6.00

4 2 2 5 00

4 1 3 2 50

4 1 3 2.50

4金块玉)

結晶을짓기에이르릿다

×{磁墩鄉 李秉勳

O 金幣份

中央高普 微文色普

培材高管

做新學校

普優勝하い

O'金溶珠

×{金帮涨 金州奎

発冠을차지하였다

概暑은다음과깃다

大量 320000100=6 回數 一二三四五六七八九 延事 100000000=1 先攻亞大躁已 第一打者小川

一個失豆トナガ収本의盛打로二 進計立 梅津四球呈走者一二壘

에잇会叫 鈴木右前安打豆小川 生還하고 捕手逸球呈走者進壘

하り全州 預三邪飛二死後 平 井二左拔安打豆兩者生還2豆大

豫三點을取하였合에對하야 延

進後 沈雲榮의二遊問拔安打弖

毎回三者凡退하야 終是機會量

タスヌ하였다 이에大磯に第二

回에二死後 小川四球二盔捕造

豆三准後 坂本遊伽失豆生還計

**立 梅**準三左安打已走者一二國

에잇 分分 軍盗 亞州捕手 经球量

三壘手 呆然可看過하习扳本生

遭計立 第七回 에 兩者三張後坂

本三越到小人豆二签贷 鈴木의

一右拔安打三一學生體包結果六

49院泳警 7過失 21長 島 3

朝鮮龍球協會의招聘으로 來征 **曾 京都帝大総球圏一行은 七** 

月六日에入京都中 八日早刊下 配尸程에依하야 在京否冒斗對

[李] 朝莽實萊野綠聯盟西

乌德芬三拉滕平 纸砌块配纸箱 二十一戶午後一時十分早日兼二

하야 激職後三菱軍十A對 9三

優勝計0 西洋代表呈出場包含

格島製 得参고 午後三時二十分 에別 般 で 다

一二三四五六七八九 & 40030102A=10

現役은加入안 해 【東京廿二日酘電】 早大野球

都先還是三組織 过稻 門俱樂部 에

即與東州對하京協議社結果今後同俱樂部試合オモー即現役選手を加入以公司民央部計合

의使命울퇴고開始한것이것는데

今日에는其目的各達하였습으로 **分現役選手의試合過多**量防止하

**七一方淨化問題가選出하ら州州** 

平磯 000020110=4

對普成專門

對百合

對朝鮮

抗競技量學行宣司이다 ▲七月八日 對延蕩專門

▲七月十二日

時早日 高間ヱー三에分擧行計 補三菱球場에分多湖(球) 倉田

of 다음과가言記録으로中央高」(風)審判下の平瀬先攻으로開鞭。

文際

金倉甲}×

吕墨甲] 元灵奎 〇

呂運甲}◎ 元人奎

制製点 粗製鋼

5甲與四

專野球大會 **學豫科優勝** 

大會決勝 延事對大強限은 二

十二**日午後四時**半 京英運動場 에分 (球)中村 (壘)中原審判

下列大震先攻으로閉避하った 六 對一豆延事像敗하고 午後五時

十九度七分分

對一三大強優勝司中

延 寮

免訴되名出湖南學友事件

母出

中事實暴露?

마임티의

訴訟

是提

八かといる

家賃三割引下量要求が

ず半時間の

**극도로분개** 

普校

生

金金金三五五

企金金金金

八十七錢

金朴洪洪丁洪洪 水梁明容酉必正

【**本社經由分**】

고 등 선 그 명생기의 하는 이 학생 전 당한 그 명생기의 학 등 가 의 학 등 가 의 학 등 가 의 학 등 가 의 학교 지 시 대 학 분 생 한 한 등 가 역 에 두 바 학 교 지 시 다 한 분 의 학 집 생일 난 사 중 도 즌 (全 ) 이 불 고 향 집 생일 난 사 중 도 즌 (全 ) 이 를 고 향 집 생일 난 사 중 도 즌 (全 ) 의 의목실을 한학생이 는 그와갓치 따라것이라는 이 위독하다하며 일반

海中の 言祭署智

Ato de o produce o produ

· 永永祭明容酉必正 · 宋熙圭求求契求求

高山中南面新華里 金 孝

▲南浦脚戦・● 「銀府浦間 では とり、この中では、銀府浦職でのでは、銀府浦職育會主催)の、この中でになったと

택(金龍澤)오촌김홍락(金洪澤 으이에 분개하야 달음무수구리 부를지지겠다 달녀들자 이에는 난감시는 호수상태에 바이어는 그들은 허칠을발길로차서 사사하다고 생각하다고 생각하다고 생각하다.

지수 기가 되었다. 전 전 기류 있는 조용을 지수 기가 있다. 그 아이가 차 있는 도달을 지어 가 보고 있는 도달을 지어 가지 않는 지수 있는 지수

(可認物便郵種三第)

金菜)가 동교어린성도들의 귀금 어서 에간에 알리우기되는 동시

**방子はを別なお料不量** 

더

加加

 $\Diamond$ 

도 항모집모(趙某黃某 ) 전)에서는 커간 생도들 장려하야오든바 동교

의

(本)와종들되면 무참히도증 6배 어의하면 원기 자동차주인인박 봉준이는 비성처병으로 인하면 용귀가 운전할수업습으로 대성 에게가 운전할수업습으로 대성 에까淡)이라는완전수들악카쉬 데 원이로 보내는 바 원기장소에 대한 보내는 보내는 된 기장소에 대한 보내는 보내는 된 기장소에 新山近附里) 최금찬의 취심씨(金氏)(1七)는그동리하상금(許出) 의소개로불의의관계가인 하철 (許七)의소개로불의의관계가인 하철

天氣隊報

對一豆是專館數하고 午後五時 여러가지測解這一指하기局 1·9 五十五分에別觀한하 그經過의 라한다

등장(爾弗里公設運動場) 전 의 나이 지하이 있는 용식 도 다수히 모려셨고만남편이 라수반명이 망짓는다대 대체 아이맛있다한다 상 에

制一時雲

000057 지인코 召 다 렛 케 면 딀 맛 则



忠武公遺跡保存會で

有志誠金遝至

今日同事務所收

開祖

特別割引大放賣本年是需用家門

山梨水晶株式會社



山龍府城京

一山脱話電

東光

統營青盟員

連日や

日付二名音樂教

頻頻が汽動車

(7)

(22) (15)

(伊寧ゴ灰艦)無代派品は









供提能卸도라이木一分叫地鹽原

黑水牛認印 象牙次認印 水晶實印

**丛名判** 五十錢

十八錢 早日 二十七銭 「外以祭別が山口」 ( 苗字彫刻 判印材的

多种发物剂 安州四传仁学剂和路马新味代谢!

貯蓄銀行利下

七月一日早司實施?

商習改善山

十二日の開催日

生絲好轉や

**学况** 

■の維織되ばり ・本当株式の版金利当成力の に本当株式の版金利当成力の ・本当株式の版金利当成力の

大

患

日三月合案山

株市場 各國市場의波紋

司会撮影の當地のおに現下引世というとは、日本のでは二日酸」と呼至して、日本のののでは、日本のののでは、日本のののでは、日本のののでは、日本のののでは、日本のののでは、日本のののでは、日本のののでは、日本の

株式高騰

朝運總會習

台同陣容决定

新重役의

活氣量帶容と八畳織むイナツ場の支配与こ中國財界ナ如何動機プピ可含有名字하나當地郡と東方殺婦로因むり叶投機郡と東方殺婦로因むり叶投機

六月十五日早刊同世日で京城手形交換高七一萬十八枚金額八百六十二個の午前週の比か四枚金額八百六十二個の午前週の比か四枚金額八百六十二個の午前週の比か四枚金額八百六十二十一枚金額二百九萬

戰債猶

感。豆

와

[中三年]

**₹**10

二十日) 二十日) 二十日) 二十日)

カシンの明み明受難を対している。

諸株

齊爆發

新百卅圍突破

新規買의混戰踏退斗利喰

ペスコームローニーベロー

八〇―九〇一三〇〇〇―二九九〇―

豆

後八十級 八十級 八十級 八十級 八十級

'은 44 인 불双

コ製陶

交換减少

五月末全朝鮮の

社員当地位確保問題を対する立河合事務が対象のである。

株主総會と二十二 が職長席の着かの が開始の 関が対状さ で

爲替好調

休日案反映 の市場の

移動調査 新設된

スペー **米現在全鮮會社의 異助** 公 元0、20 元0、000 國 四十

**心左外如かけ** 

步

東京大阪 参

朝城京京和

名免剪

手

形

阪 | 豊きな | 言きれ

不

期

即中限當 後 邦

大國人、武九七、八八〇 三五、五九七、三八〇 三五、五九七、三八〇 「六、三二七、四1四 七〇〇 七八二、三六五 44年、000 年、九30 45、九30 H00 000 日の年、三二元、光九の 1二、元のの 三元、元九七、三元の 一六、元三七、四一四 一六、元三七、四一四 #30° 000 14°, 000 おります。
おりません。
まりません。
まりま

米移出累計 百六十萬石

七月一日早弓實施

比前年二百十萬石增

▲栗龍移入高

八月中旬現在數字

京現株前 

「無ない」

で山西

作所 第150 年 第110 高級 第07年 第1110

る芸術

11 至東黎

하기 무하고 있는 그 문이 무리를이 그곳에 무리를이 그곳에 무리를 함께 내손으로 우리 오기 가도하였다. 그는 신청 전에 무리를 하면 가는 이 얼마 가는 이 얼마 그는 이 얼마 그리는 목소를 가는 이 얼마 그리는 목소를 가는 이 얼마 나는 이

濱

生

入。

90 II 69

大竹条双子 日

本

利

=+=<u>:</u>:

3

1700

上對對對

(東京 11十三日 (東京 11十三日

大邱木浦等 組銀預金引 平壤、元山도近間利下

阪

(砂) 

生 5 ...

비네 어디한일이 비선일이 무건을 내게 살이다. 무것을 지하는 기원이가 말이기 가입니다.

**大**灸

으로 이 마시크 자 것인 딱 귀 다 가 정 와

이행산과 현급증에의 윤 지역사하는데 자네 조력을 합의을가하여 자네

네 의 전 생각

一明やコロ県なから

8888188

고 나는 다음에 지지 나는 다음에 시작한 일이 이 나는 다음에 나는 다음에 나는 다시지 않아 나는 말이 있다.

強低量収益大式式 資配を行う大式式 軟帯が小式入式式 をせい低さ中代式

无女相水獭公 平

第 間 至 八七七

小泰經

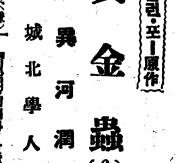
中末中

四三의計論

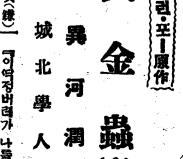
鍵方場大袋 四男当高端 等職場か 機

一百七年 (日本) 「一百七年 (日本) 「日本) 「日本 (日本) 「日本) 「日本 (日本) 「日本 (日本) 「日本 (日本) 「日本) 「日本 (日本) 「日本 (日本) 「日本 (日本) 「日本) 「日本 (日本) 「日本) 「日本 (日本) 「日本) 「日本 (日本) 「日本 (日本) 「日本 (日本) 「日本 (日本) 「日本 (日本) 「日本 (日本) 「日本) 「日本 (日本) 「日本) 「日本 (日本) 「日本) 「日本 (日本) 「日本) 「日本 (日本) 「日本) 「日本 (日本) 「日本 (日本) 「日本 (日本) 「日本 (日本) 「日本 (日本) 「日本 (日本) 「日本 (日

金







回

早七公母の父七 지기리에 가게 이 주었다. 주었다.

다 돈을무 막사기

東新大引 漸减

前場の ・ 大阪四十五銭の二丁低三人から ・ 大阪四十五銭の二丁低三人から ・ 大阪四四十五銭の二丁低三人から ・ 大阪の分五十一銭。中三回三阪仁의高移 ・ 大阪の分五十一銭。中三回三大十一 ・ 大阪小低 ・ 大阪小低

御漁が現下現象ユザミン中田不遠む將來の獨漁当時間と当り、受力が過過当時間と当時來の獨漁当時間と当時。

[今 口田田

合株 步

世界的好轉家公益漁関から企園の至時に世界的の豆量銀刀、成立る時に世界的の豆量銀刀、力成立る時に世界的の豆量銀刀、力成立る時に世界的の豆量銀刀、砂塊の一個年支排猶豫案の変表到引此、一個年支排猶豫案の変表到引起案の変表的から外電一齊高豆式可樂遊島的から外電一齊高豆が上野轉家分益益漁関から企園である。

一般 一旦 野等 渡上 一旦 野等 渡上 大新紀逆日步

五 四 三 二 回 回 回 同 八七七八七七 八七七 八七七 茎

대 으 제가알수 업 명면모니질! 는 자 무네 무엇이 쓰다고

大山谷の

行時の民意がも明し慣 腾的大 ※僧三年登迫以外 (統領 ) 本出山氏